

第 2 回 彦根市都市交通マスタープラン策定委員会

平成 27 年 12 月 16 日（水）に第 2 回彦根市都市交通マスタープラン策定委員会を開催しました。



会議の流れ

1. 開会挨拶 : 都市建設部次長より挨拶
2. 委員の紹介 : 都市計画課（事務局）より紹介（10 名中 10 名出席）
3. 第 2 回策定員会の開催が遅れた理由説明 : 都市計画課（事務局）より説明
4. 彦根市都市交通マスタープランの策定について : 都市計画課（事務局）より説明
 - ・第 1 回策定委員会 検討会議を踏まえて
 - ・都市交通に関する課題の整理
 - ・基本構想（案） など
5. 閉会挨拶 : 都市建設部次長より挨拶

委員からの主な意見

彦根市は湖東圏域の中心都市であるため、周辺市町との連携を見据えた都市交通マスタープランを策定する必要がある。

彦根城を世界遺産とすることを目指している彦根市では、旧城下町や新市街地とでは地域特性が異なるため、地域の実情に合った道路整備を検討する必要がある。

観光地である彦根城周辺では、自家用車等で訪れた方々による交通渋滞の解消を目指し、駐車場の整備だけでなく、適切な配置・規模・誘導方法について検討する必要がある。

交通渋滞の解消に向け、彦根城周辺ではなく郊外部に駐車場を整備し、シャトルバスを運行することも検討する必要がある。例えば京都市嵐山や奈良市奈良公園では、観光シーズン時には駐車場を上手く活用したパーク&バスライドを実施している。

その他、交通事故削減に向けた高齢者の免許返納の促進をはじめ、策定に向けた市（事務局）に対して様々なご意見や要望を頂きました。

今後の予定

頂きましたご意見を踏まえ、策定に向けた取り組みを進めます。